

三鷹駅北口交通環境基本方針策定 庁内委員会・アドバイザー委員会 合同会議

令和4年度
第1回

研究会報告書（案）の取りまとめ状況・
今後の進め方について

【日時】令和4年12月1日（木） 14時～16時

【会場】武蔵野市役所 812会議室

本日のプログラム

- 1 はじめに
- 2 委員会の主旨説明
- 3 これまでの取り組みについて
- 4 研究会報告書（案）の取りまとめ状況について
- 5 今後の進め方について
- 6 その他連絡事項

1 はじめに

はじめに

あいさつ

2 委員会の主旨説明

検討の背景

- 三鷹駅北口駅前広場は戦後まもなく整備されましたが、その後の公共交通の増加等により、**交通結節点として必要な交通機能等を満たせなくなっています。**
- 駅前広場には3路線の都市計画道路が接続し、**通過交通が流入しやすい構造**になっています。
- 市では、通過交通を迂回させ、沿道の土地利用の促進を図るため、**補助幹線道路の整備**を進めています。

検討の背景

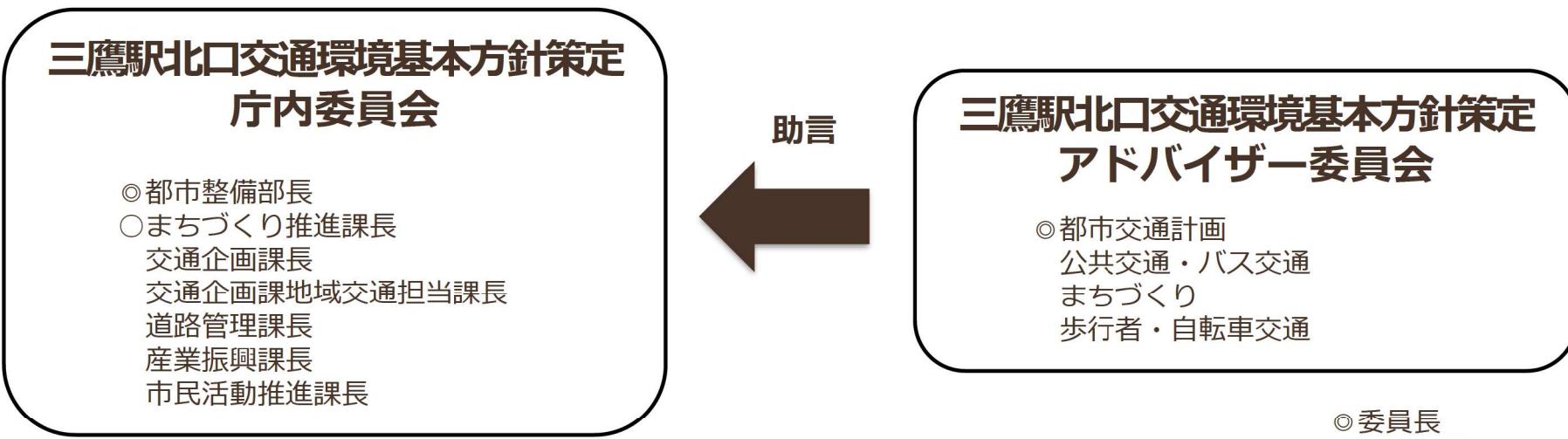
- 地域交通環境が変化する中、市では「三鷹駅北口街づくりビジョン（平成29年）」に基づき検討を行ってきました。
- 令和3年3月に公表した「**三鷹駅北口交通環境基本方針の策定に向けた考え方**」をたたき台として、地域の方々と課題を共有し、解決に向けた方針について意見交換を進めています。
- そのうえで令和5年度に「**三鷹駅北口交通環境基本方針**」を策定する予定です。

検討の状況

分類	開催時期	実施内容・検討テーマ
研究会 (準備会)	令和4年 2月	目的と提言に向けた検討プロセスの確認
オープン ハウス	5月	街の将来像、考え方1～4等に関する意見収集
ワークショップ (2日間)	6月	
研究会 (第1回)	8月	将来イメージ・現状の問題点・ 考え方1 駅周辺道路の交通体系の再編
研究会 (第2回)	9月	考え方2 駅前広場の2ロータリー化 考え方3 駅前広場の拡張
研究会 (第3回)	10月	考え方4 沿道の街並み誘導と低利用地のまちづくり 報告書（素案）の検討
府内・アドバイザー 委員会	12月	研究会報告書（案）の取りまとめ状況 今後の進め方
研究会 (第4回)	令和5年 1月	報告書の取りまとめ

委員会の目的・体制

- 「三鷹駅北口交通環境基本方針」について検討するため、庁内委員会を設置します。
- アドバイザー委員会は、庁内委員会に対して、専門的な見地からの助言を行います。



◎委員長
○副委員長

委員会の運営方法

- 委員会の庶務は、市（まちづくり推進課）で行います。
- 公開された会とし、傍聴ができるものとします。
- 会議後は、会議内容や検討状況を広く周知するためのニュースレターを作成し、会議資料や会議録とあわせて市のホームページに随時掲載します。

3 これまでの 取り組みについて

都市計画マスタープラン（令和3年9月）

様々な交流が生まれ、歩いて楽しい居心地が良いまち



■まちの将来像…

駅周辺は生活に必要な機能が集積し、快適に働く空間であるとともに、**オープンスペースの活用**により、**多様な人々が集い、交流が盛ん**に行われることで、身近な場所で憩い、遊び、学ぶことができる、**歩いて楽しいまち**となっています。

三鷹駅北口街づくりビジョン (平成29年5月)

目指すべき街の姿

住む人、働く人が集い、心地よく過ごす街

～住む人、働く人が共に過ごす街として、将来にわたって活力を維持する持続可能な街を目指す～

交通環境の方向性と施策

方向性 快適に移動でき、安全で歩きやすい街

- ・補助幹線道路整備を契機とした新たな交通体系の構築により、安全で快適に移動できる交通ネットワークを形成します。「歩行者を中心とするにぎわいのエリア」では道路空間の再配分などにより街のにぎわいを生む空間づくりにつなげます。
- ・駅前広場は、現況の課題を解決するほか、長期的な視点から、将来の交通機能の変化を捉え、質の高い駅前広場とするための拡張の可能性を検討します。



〈道路空間再配分イメージ〉

交通環境に関連する土地利用の方向性と施策

方向性 企業と周辺住宅が調和する街

- ・商業施設の連なりを誘導し、街のにぎわいや活力につなげます。
- ・三鷹駅北口にふさわしい市有地の活用を検討します。中町第1・第2自転車駐車場では、その機能を確保しながら産業振興やにぎわい創出、駅前広場拡張の代替地などについて多角的に検討し活用を図ります。

〈企業と周辺住宅の調和のイメージ〉



交通環境に関連する緑・にぎわいの方向性と施策

方向性 玉川上水の豊かな緑のもとににぎわいが生まれる街

- ・玉川上水とその周辺をにぎわいや居心地の良さを創出する拠点と位置づけ、文化資源や豊かな緑など地域固有の資産を活用し、潤いのある空間や環境を創り出します。
- ・街に関わる人たちの連携を進めるために、公開空地や道路空間などのパブリックスペースを活用したにぎわい創出に向けた取り組みの展開を働きかけます。

〈にぎわいのイメージ〉



三鷹駅北口街づくりラボ (平成30年9月~)

■ 三鷹駅北口にふさわしいにぎわいを創出することを目的として、地域の商店会・住民・企業の方々と共に、講話や視察、ワークショップ等を通して、既存の公開空地や道路空間等のパブリックスペースの活用について学びました。



社会実験[公共空間利活用] (令和元年・2年・4年)

■三鷹駅北口街づくりラボで提案された企画案をもとに社会実験を開催しました。

令和元年9月
**三鷹駅北口パブリック
スペース
利活用社会実験**
(ENJOY OPEN
STREETS 武蔵野)

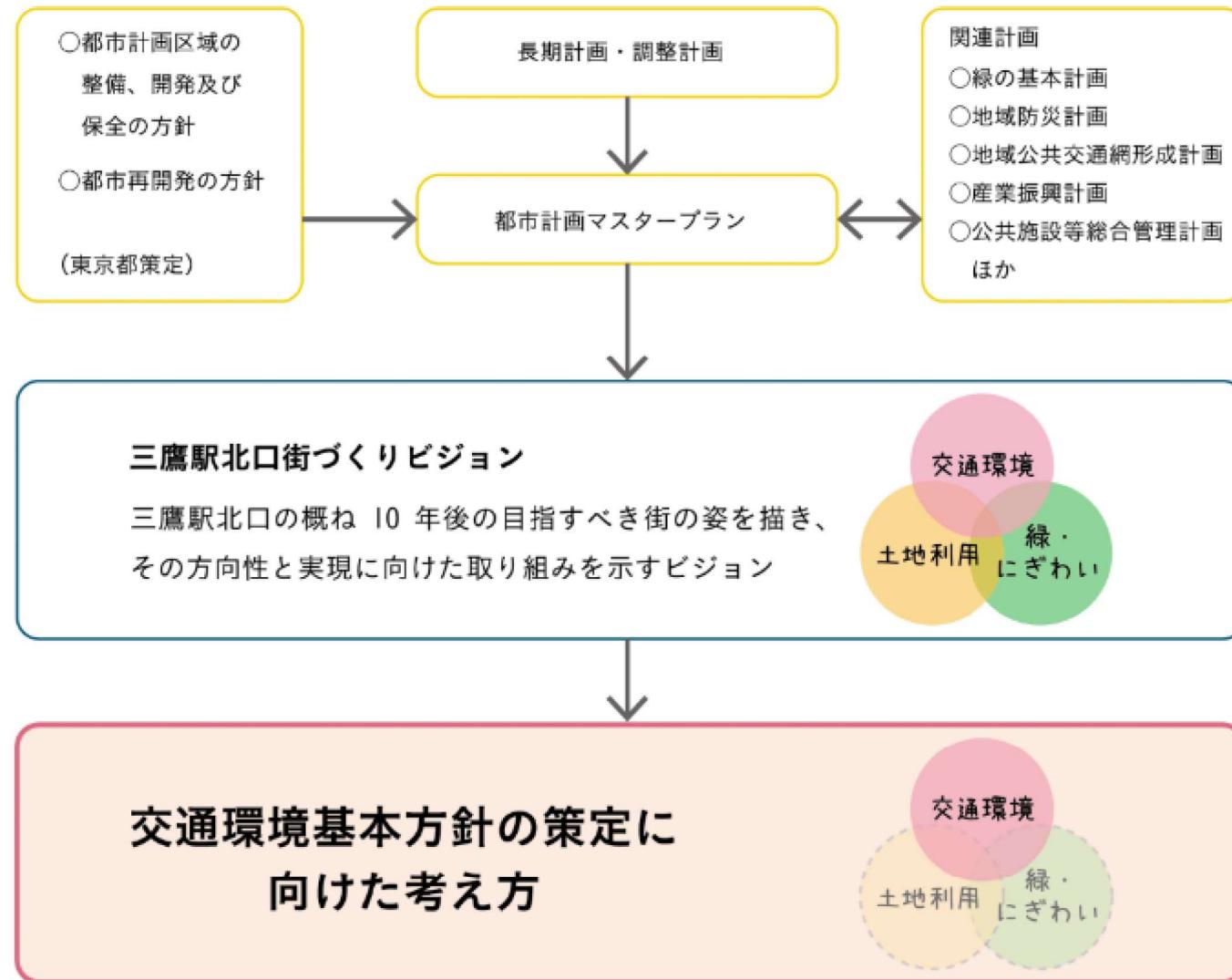


令和2年10~11月
令和4年4~6月
**三鷹駅北口パブリック
スペース
利活用社会実験**
(ENJOY! OPEN
TERRACEs 武蔵野)



基本方針の策定に向けた考え方（令和3年3月）

[位置付け]



基本方針の策定に向けた考え方

[対象エリア]

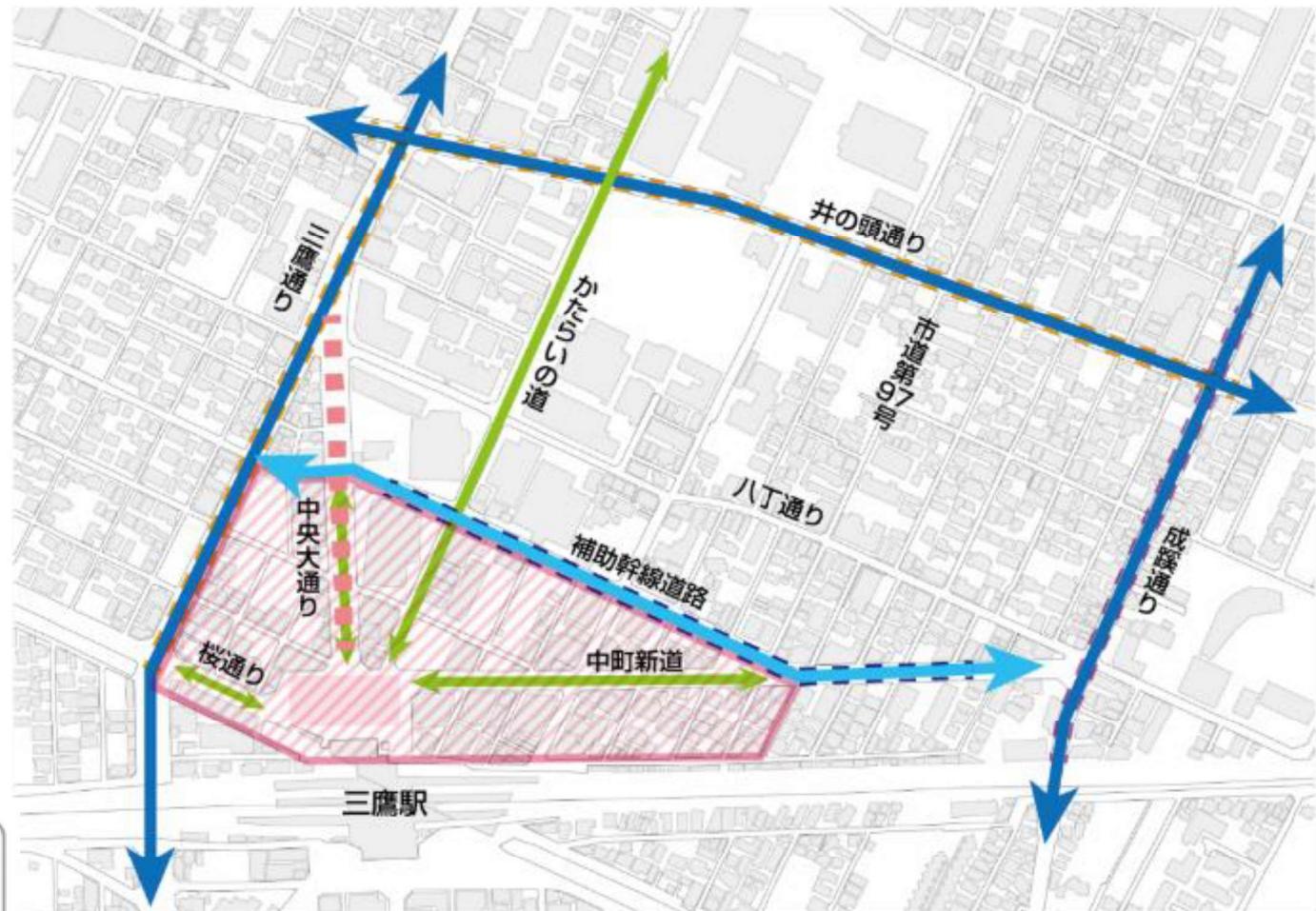
検討の対象エリアは、
**「歩行者を中心とする
にぎわいのエリア」**
とします。

凡例

- ↔ 外周幹線道路
- ↔ 通過交通の迂回道路
- 駅へのアクセス幹線道路
- 歩行者を中心とする
にぎわいのエリア
- ↔ 歩行者動線の軸

自転車走行空間の考え方

- 広域的なネットワーク機能・駅への動線
- 広域的なネットワーク機能を補完する
- 駅への動線



基本方針の策定に向けた考え方

[ポイントとなる4つの考え方]

考え方 1 駅周辺道路の交通体系の再編

考え方 2 駅前広場の2ロータリー化

考え方 3 駅前広場の拡張

考え方 4 沿道の街並み誘導と低利用地のまちづくり

※交通環境の課題を解決するためには、考え方1～3
に示す方針を全て実施することが必要です

オープンハウス・ワークショップの開催結果(概要)

■市民の皆さんに「基本方針の策定に向けた考え方」を知っていただき、広くご意見を伺うことを目的として開催しました。

[オープンハウス]

地域イベントの来場者や通行者に「基本方針の策定に向けた考え方」を紹介し、ご意見をいただきました。

日時	令和4年5月28日（土）
場所	かたらいの道 (タワーズマルシェ@むさしのブース)



[ワークショップ]

三鷹駅北口にふさわしい交通街づくり等について、グループワーク形式で意見交換を行っていただきました。

日時	〔1日目〕令和4年6月4日（土） 〔2日目〕令和4年6月25日（土）
場所	武蔵野芸能劇場 小ホール



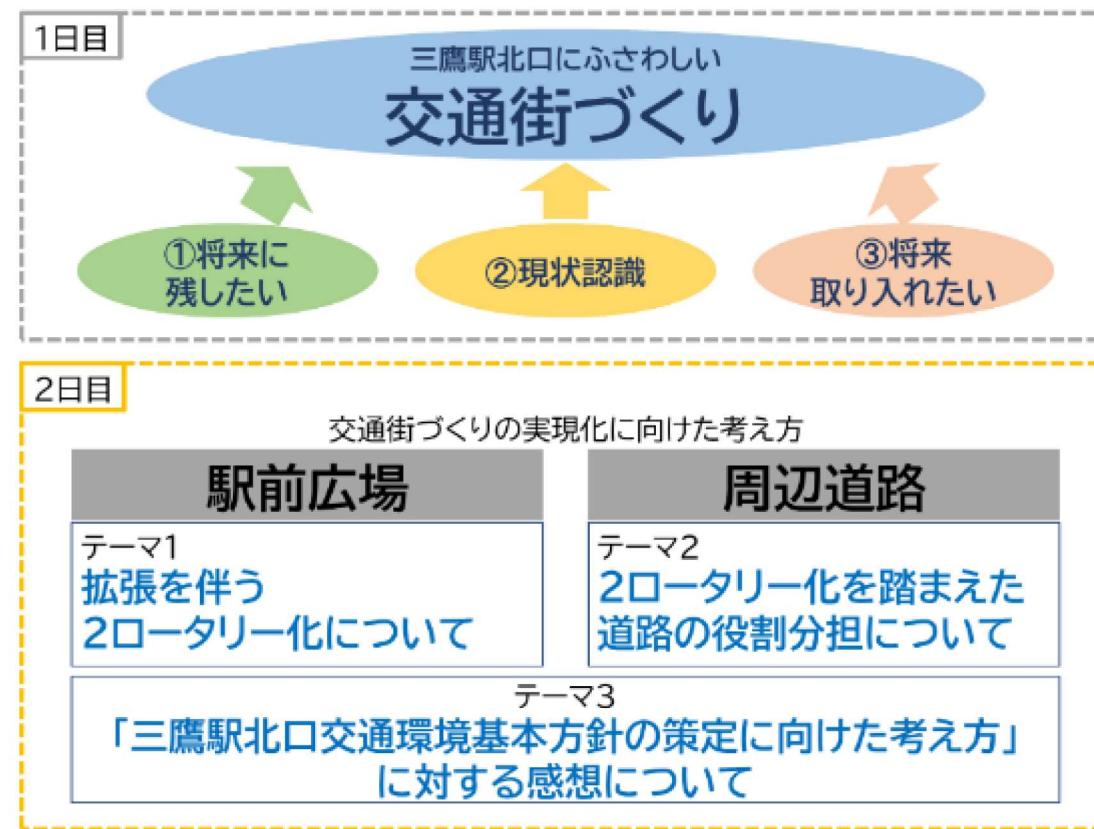
オープンハウスの開催結果(概要)

- 当日は人が絶えることなく、約340の方にご来場いただきました。
- ヒアリングは77件行い、**ウォーカブルな街づくりについて、多くの共感の声がありました。**
- パネルに足を止めて熱心にご覧になる方や「初めて知る機会となって興味深い」といった感想をお持ちの方もあり、ご家族連れやご友人連れの方など、さまざまな方からご意見をいただきました。



ワークショップの開催結果(概要)

- 2日間のワークショップでは、両日ともに30名以上の方にご参加いただき、10代から80代の幅広い方々からさまざまな視点でご意見をいただきました。
- 1日目に参加者が思う**三鷹駅北口にふさわしい交通街づくり**について確認し、2日目は**それを実現するための具体的な考え方**について参加者同士で意見交換を行いました。



ワークショップの開催結果(概要)

[1日目]

- 大切にしたいこととして「駅前の広がり・開放感」や「玉川上水の縁」等が挙げられた一方、問題点として「歩車動線の錯綜」や「駅前のスペース不足」等が指摘されました。
- 将来の駅前広場には、「ウォーカブルな空間」を望むご意見が多くありました。



[2日目]

- 「2ロータリー化により車と歩行者の動線が交錯しないのがよい」、「自家用車の乗降スペースができるて便利になる」等のご意見が多くありました。
- 一方で「自家用車の迂回が不便」、「自転車への配慮が必要」といったご意見もありました。

4 研究会報告書（案）の 取りまとめ状況について

意見交換

研究会報告書（案）の取りまとめ状況 について

論点1 報告書（案）の取りまとめ状況について、
どのようにお考えになったか伺います。

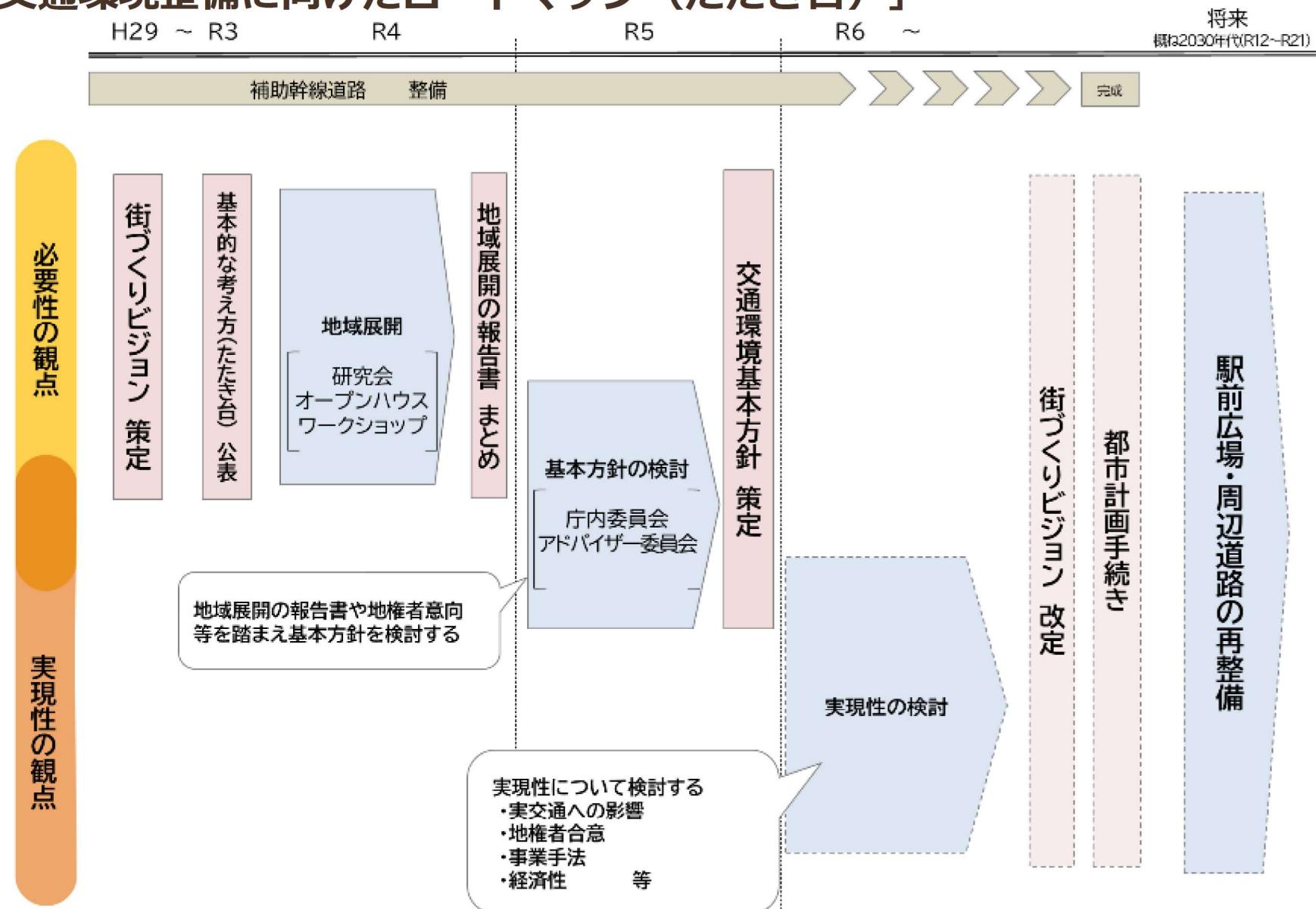
5 今後の進め方について

基本方針策定のスケジュール（案）

分類	開催時期	実施内容・検討テーマ
府内・アドバイザー 委員会 (令和4年度 第1回)	令和4年 12月	研究会報告書（案）の取りまとめ状況 今後の進め方
府内・アドバイザー 委員会 (令和5年度 第1回)	令和5年 7月	地域展開の結果等を踏まえた 交通環境基本方針（案）の検討
府内・アドバイザー 委員会 (令和5年度 第2回)	10月	
パブリックコメント	11月	交通環境基本方針（案）に関する パブリックコメントの実施
府内・アドバイザー 委員会 (令和5年度 第3回)	令和6年 1月	交通環境基本方針の取りまとめ

ロードマップ（たたき台）

【交通環境整備に向けたロードマップ（たたき台）】



意見交換

今後の進め方について

論点2 今後の進め方について、どのようにお考えになつたか伺います。

- 基本方針策定のスケジュール（案）
- 交通環境整備に向けたロードマップ（たたき台）等

6 その他連絡事項